

# 琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係 米国資産の処理（琉球開発金融公社の移管）（V）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43408">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43408</a>

金融資產負債高貶表

44.6.24

秘  
無期限

沖繩、金融資産負債高試算表

外務省

東京都千代田区霞が関二丁目2番1号

電話 霞が関 (580) 3311 番

郵便番号 100

昭和44年6月24日

殿

外務省アメリカ局北米第一課長  
千葉一夫

先般、本官が沖縄出張の折、琉球銀行稲泉薫調査部長より個人的に入手した「沖縄の金融資産負債残高試算表」を御参考までに 部お送りします。

なお、同部長より、本試算表は個人的試算であり、不完全なものなので、外部に無用の誤解を招くおそれもあり、その取扱いに注意して欲しい旨要望がありましたので、よろしくお願ひします。

千華譯長訪沖時 秋  
 に入手いたも 無期限  
 1968年6月30日現在

沖繩の金融資産負債高試算表  
 (島内民間相互の分は相殺) 単位 100万ドル

資 産	負 債
保有ドル:	短期負債:
対外預け金 37.1	米国の銀行からの借入 4.1
島内流通高 50.2	米国の銀行からの預かり金 5.4
計 87.3	本土銀行からの預かり金 3.8
短期資産:	外人預金 29.0
米國財務省証券 0.4	琉球民政府資金預金 0.4
	米國財務省預託金 3.0
	米國財務省一般預金 0.9
	計 48.4
長期資産:	長期負債:
米國財務省公債 4.9	琉球銀行株式 0.8
	開發金融公社 資本金 26.3
	開發金融公社 (剰余金) (19.9)
	米國商品融資公団 借入金 7.4
	米國商品融資公団 (剰余金) (0.7)
	電力公社 資本金 9.5
	電力公社 (剰余金) (16.5)
	電力公社 米國財務省借入金 10.2
	水道公社 資本金 23.6
	水道公社 (剰余金) (3.5)
	計 77.8
	( )内を含むと(118.4)
正味金融負債: 33.8	
合 計 126.8	合 計 126.8

注1) 試算書の構成は、何を資産とみるか負債とみるかによつて大きく違つてくる。本試算表においては、保有ドルは沖繩居住者の資産、USOAR 特分琉球銀行株式、USOAR 関係公社資本金は負債とみなした。公社の剰余金および GARIOA 援助そのものは沖繩居住者の負債とみなしていない。

2) 保有ドル額 8,730万ドルは、沖繩のドル回転速度を 3.34 回とし、O.N.P.との関係から推定したものである。

3) F.Y. 1947 ~ F.Y. 1957 の GARIOA 援助総額は 1億 8,499万 3千ドル (USOAR 資料)

4) F.Y. 1953 ~ F.Y. 1968 の米國政府援助額は 7,366万 1千ドル (USOAR 資料)

ただし、F.Y. 1953以前ははつきりした資料がない。

F.Y. 1953 ~ F.Y. 1960 の援助額には GARIOA 援助と重複している部分があると考えられる。

沖繩の保有ドル

		FY	63	64	65	66	67	68	68'	68''
単位 100万ドル	(A) G N P		310.8	338.0	388.6	432.8	543.0	644.4	644.4	644.4
単位 100万ドル	(B) 保有ドル		45.8	48.0	73.2	55.4	57.9	62.0	120.5	87.3
回	(A)/(B)		6.79	7.04	5.28	8.17	9.38	10.4	5.35	7.38
単位 100万ドル	(C) 預金通貨		46.6	46.6	62.1	82.0	91.9	105.6	105.6	105.6
単位 100万ドル	(D) 保有ドル + 預金通貨		92.4	94.6	135.3	137.4	149.8	167.6	226.1	192.9
回	(A)/(D)		3.36	3.57	2.86	3.30	3.62	3.84	2.85	3.34

(沖繩) (本土) (中関)

単位 100万ドル	外銀預ケ金	20.4	29.4	53.1	33.4	32.9	37.1	37.1	37.1
単位 100万ドル	島内流通高	20.4	18.6	20.1	23.0	25.1	24.0	53.4	50.2

(注) 各年6月末

- ① 対外ドル収支推計によると68年6月末の保有ドルは6,200万ドル、内訳外銀預ケ金3,710万ドル、島内流通高2,490万ドル、通貨の回転速度3.84回となる。通貨の回転速度3.84回は日本本土の2.85回に比べかなり高い。
- ② 日本本土の通貨回転速度2.85回でG N Pをみると、保有ドルは1億2,050万ドル、内訳外銀預ケ金3,710万ドル、島内流通高8,340万ドルとなる。
- ③ 日本本土の手形流通の普及を考慮し、本土と沖繩の平均通貨回転速度3.34回を採用すると、保有ドルは8,730万ドル、内訳は外銀預ケ金3,710万ドル、島内流通高5,020万ドルとなる。

200 配和光

大藏省 副高参事官 2

総理府 山崎特選局長 1

十一

高松大使

木川次郎

山口

木内重次郎

廣田重次郎

若水

許雲 壹昭 佐吉

書約深(2) 1224 1.1

0